

ようざん通信

発行日:平成21年8月1日

ケアサポートセンターようざん栗崎、スーパーデイようざん栗崎家族会のお知らせ

ようざん栗崎が開設して1年が経ちました。

当苑利用のご利用者様は身体的に支障があったり、認知症による行動障害があったりと様々な問題を抱えながら、ご家族様の献身的な介護によって住み慣れた自宅で暮らして頂いています。ご家族様の日々の介護に頭が下がります。日々介護で頑張っている様子を、ご家族様に集まって頂いて、当苑に対しての質問や要望、介助の仕方などこういうふうな事が知りたい、こういう悩みがある等、愚痴の一つも言いながら同じ悩みを持つ者同士が、自由に意見を交換しながら、少し

でも気分転換を図ることができ、明日への元気につながれような家族会を開催したいと思っています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時:8月9日(日曜日)1:30より

場所:栗崎公民館にて行います

第二回ようざん栗崎 納涼祭のご案内

年間を通して最大のイベントである納涼祭を今年も開催し利用者様・ご家族様・地域の方々に喜んで頂きたいと職員一同、張りきって準備をしています。利用者様も職員と一緒に飾り花を作ったり、うちわに飾りつけをしたりと納涼祭に向けて盛り上がっています。

当日は出し物でフラダンス・ハワイアンバンド・綿貫町2段落とし・八木節・職員出し物等を企画しています。出店は職員手作りの焼きそば・フ

ランクフルト・そうめん・かき氷・ドリンク・コップコーンとヨーヨー等を出す予定です。ご家族お揃いでのお来苑を待っています。さらに普段は見られない当苑での利用者様の様子を観ていただき一緒に楽しんで頂ければと思っています。ご参加お待ちしております。

日時:8月23日(日曜日)16:00~18:00



昨年の納涼祭の様子です

家族会に参加して ~ケアサポートセンターようざん貝沢~

7月18日に、ようざん貝沢とSD飯塚の合同家族会を開催致しました。

内容は、認知症ケアについて(認知症のメカニズム・認知症の方の心理状態など)やようざん一座による寸劇、家族とスタッフの意見交換です。

寸劇では、鑑賞後に『文面などで認知症ケアを理解するよりも、解りやすかった』『私も最初は、劇のように否定ばかりしていたんです。でも、受け入れると本人も混乱しなくなるし、自分も楽になったんですよ』といった体験談を話される方もいらっしゃいました。寸劇に携わったスタッフも、このような話を聞いて、練習した甲斐があったなと嬉しく思っています。また、意見交換の場では、『預けているスタッフがこんなにもいい人達でよかった』『直接話を聞いてもらえてよかった』など、おっしゃってくださった方もいらっしゃいました。意見交換に加わったスタッフも、ご家

族様がご自宅でなさっている介護を知ることができ、大変勉強になりました。そして同時に、施設での介護や介護に携わっている職員の顔を知っていただくことができ、ご家族様とより近い存在になれたのではないかと感じております。これからも家族会に参加して、より良いケアを目指したいと思います。(山川)



通所介護

デイサービスようざん並榎



関東地方も梅雨が明け、夏本番の暑さがやってきました。

デイルームでも、利用者様の会話の中から「暑い、暑い！」という言葉が聞かれるようになりました。この暑い夏を乗り切る為、水分補給やエアコンの温度調節をこまめに行い、利用者様の健康管理に努めていきたいと思えます。デイサービスようざん並榎では、季節感を感じて頂けるようなレクリエーションを日々行っております。

その一つとして、今回初めてデイルームの窓から見える小さな花壇にトマトやなす、さつま芋の苗を植えました。デイの利用者様は、若い頃畑仕事をしていたという方も多く、色々とアドバイスを頂きながら苗植えができました。利用者様の中には、水やりを日課として行って下さる方もおり、楽しく会話しながら苗の成長を祈りました。今では採れたてのトマトやなすを漬け物として、おやつに提供できるようになり、とても好評です。秋には大きな甘いさつま芋が収穫できるよう、毎日デイルームの窓から利用者様とさつま芋の成長を楽しみに待ち望んでおります。

また夏の風物詩として、利用者様と一緒に新聞紙を丸めて本物のスイカのように色を塗り、スイカ割りを行いました。手ぬぐいで目隠しをし暗い視界の中皆の声を頼りにスイカを目指し

進む姿は、皆さんとても真剣で、子供の頃の体験を思い出しているかのように。今月の制作レクでは、花火の壁画をお花紙で作りました。色とりどりのお花紙を使い、とても華やかに出来上がりました。お持ち帰りの制作レクでは、ブレスレットを作りました。ビーズを一つ一つ通す作業はとても細かく大変でしたが、皆さん色の組み合わせを考え、利用者様同士声をかけ助け合いながら、とても素敵なブレスレットが出来上がりました。7月の外出レクとして、高崎市役所展望台に出かけてきました。初めて行った方も多く、高崎市内が一望できることに皆さんとても驚き、感動されておりました。デイサービスを開設し、1年7カ月が経ちました。徐々に利用者様の人数も増え今では、定員いっぱいの日もあります。デイサービスをようざん並榎では、利用者様数が増えましたが、今後も以前と変わらず一人一人の利用者様が明るく笑顔で一日を過ごして頂けるよう、職員一同これからも努力していきたいと思えます。(金井)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん貝沢

今月はたこ焼きを作りました。多くの利用者様に参加して頂けるように曜日を変えて2回行いました。

タコが食べづらい方もいらっしゃるので、たこ焼きの中身は揚げ玉とチーズねぎです。タコが入ってなくてタコ焼きと呼べる？と思ったりもしますが、その辺は深く考えずに、利用者様にネギを切ってもらったり、生地を混ぜてもらったりと楽しく作って美味しく食べました。利用者様に満足して喜んでもらえたと思えます。利用者様より「またやりたいねえー。」と言って頂き、私達職員もたこ焼き作りをして本当によかったと思いまし

た。憩いの場として開放されている高崎競馬場にも行きました。観覧席に座っての談話に昔の思い出話が尽きませんでした。その他、前橋、新町の七夕飾りを見て来ました。

8月は流しそうめんやスイカ割りを予定しており、利用者様に夏の風物詩を味わって頂こうと思っております。暑い日が続いて利用者様が体調を崩さないよう体調管理を行いながら来月も外出を楽しみましょう。

(山崎)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん貝沢



7月6日(曇りのち晴れ)
日中 七夕

ようざん貝沢では5月の施設オープンから初めて、利用者様の皆様と職員の皆さんとで作りました。七夕飾りを！写真でもお分かりになるかと

思いますが、とても良く仕上がっており、利用者様の皆様も個人個人願い事を短冊に書かれておりました。ご存知のように、七夕とは天の川に隔てられたおり姫とひこ星【おり姫とは織女星で、琴座のベガという星です。一方、ひこ星とは牽牛星で、鷲座のアルタイルという星です。このアルタイルとベガは、白鳥座のデネブとで夏の大三角を形作り、夏の星の中では王座です。】とが7月7日の夜、年に一度だけ逢えるという伝説です。

大阪の寝屋川市の近くにある枚方市や交野市は古代には交野ヶ原と呼ばれ、七夕に関する伝説や史跡が残っているそうです。

もともと七夕伝説は中国の伝説で、春秋時代に書かれたと言われる「詩経」にすでに書かれているようで六世紀には七夕の夜に瓜や茄子などの収穫物を供えたり、針に五色の糸を通して手芸の上達を願ったと言います。やがて、日本にも奈良時代には七夕が伝わるようになり、和歌などにも多くの歌が残されているのですが、江戸時代になって庶民の間に手習い事が盛んになると、七夕の儀式が拡大されて短冊に願い事を書いて笹に吊るすと上達すると言う事になり、現在のように願い事を書くようになっていったそうです。枚方市内には「天野川」(天の川)と言う川が流れており、その名前の由来は諸説あるそうですが、川の周囲で

稲作が始まった頃に甘野川と言っていたのを後の平安の頃に大空の天の川になぞらえて「天の川」と呼んだと言う説や、川砂が白く光って見えるところから、天上の銀河になぞられて名付けられたと言う説があるようです。

7月8日(晴れのち曇り)pm13:30～

今日は高崎に在ります、高崎市少年科学館へ利用者様の皆様と職員の皆さんとで行ってきました。ここ高崎市少年科学館は高崎市立図書館に併設されていて、月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館。夏休み期間中は開館。プラネタリウム学習投影は実施)と年末年始が休館となります。開館時間が8:30～17:15に変更となっています。利用者様の声からは賛否両論ありましたが、「たまには良いかもね！」等と利用者様の皆様も結構楽しんでおられました。本当にたまには良いのかも…。普段あまり行きませんものね。そういった場所にもどどん足を運んでみよう、日々職員の皆さんも色々考えております。

7月16日(晴れ)pm13:30～

利用者様の皆様と職員の皆さんとで行って参りました！群馬の森へ。やはり定番ですな～(・^・)何回行っても飽きませんし、木陰も沢山あって心も体も涼しくしてくれます。今回は目的地に向かう前に、シャトレーゼに寄ってアイスを購入してからお出掛けしました。木々の良い香りに包まれながら木陰で食べるアイスは又、格別で一味も二味も違いました。利用者様の声からは「とても美味しいね！」又、「もっと美味しいものが食べたいね」等、色々な声が聴かれました。利用者様の皆様、またお出掛けしましょう！時間の許す限り、何処へでも行きたいです。 (鈴木・田村)

認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん

梅雨明けをしたと思ったら、雨降りの日が続く今日この頃ですが、皆様お変わりなくお元気で過ごされています。大好きな散歩があまり出来ないのは残念ですが、様子を見ながら散歩を実施しています。

今月も慰問が8回ありました。慰問に来てくださる方々も、利用者様に喜んでいただけるよう皆で相談し合い練習を重ねて来てくださっているとお伺いしました。皆と一緒に歌を歌ったり、手をたたいて下さる様子

を見るともともと頑張りそうと思うとも話されていました。本当にありがたいと感謝しています。また、ドライブで群馬の森や箕郷の公園等に出かけ、森林浴を楽しんできました。皆様一同、又行こうねと楽しみにされています。これから暑い日が続くようになりますが、熱中症や食中毒、寝冷え等に注意し、暑い夏を乗りこえていきたいと思っています。来月は4日にドライブ、外食を予定しています。全員参加できるようにしっかり支援していきます。(田島)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん栗崎

暑中お見舞い申し上げます。

夏本番をむかえ暑さが日に日に増してくる中、皆様はどうお過ごしでしょうか？この季節、特に気を付けなければならないのが「熱中症」です。当苑においては、適度な水分&塩分補給と苑内・送迎車内温度管理をしっかりしていきたいと思ます。

梅雨が明けきらない7月5日(日曜日)に岩鼻小学校にてバザーが開催され、当苑も地域貢献・地域交流の一環として、手作りぞうきんの出品で参加させていただきました。ぞうきんの元になるタオルに関しては多くのご家族に寄付していただき、この誌面を借り厚く御礼申し上げます。利用者様には昔取った杵塚で、たくさんのぞうきんを作っていただき、バザーではとても好評でした。校長先生からは「今後福祉の勉強を子どもたちにさせたいので」と、協力の要請も受けました。当日は利用者

様数名を会場にお連れし、地域の方々との交流もとれ、とても有意義な一日を送りました。

さて、また今年も納涼祭の季節がやって参りました。今年は8月23日(日曜日)の予定です。その準備に追われる毎日ですが、利用者様が手伝って下さることもあって順調に進んでおります。皆様の仕事の早さにはただただ驚かされるばかりです。ご家族の方は、利用者様の苑での様子はなかなか直に知ることはできませんので、是非、納涼祭に足をお運び頂ければと思います。お待ちしております。

在宅での介護は大変だとは思いますが、家族会8月9日(日曜日)もごきますので、お一人で、抱えることなく相談してみたいはかがでしょうか。少しでもご家族・ご利用者様のニーズに応えられるよう、職員一同頑張ります。(岡崎)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん



猛暑が続く今日この頃です。家の中にいても熱中症になる方も出るとのこと。栄養と水分の摂取そして休養もしっかりとって無理なく元気に夏を乗り切って行きたいと思ます。7日は七夕と云うことで昔なつかしの炭酸まんじゅうを皆で作作り、織姫と彦星の話聞きながら楽しいお茶の時間を過ごしました。皆さん「おいしいね」「手作りは違うね」「昔はよく作ったよ」と話もはずみ大好評でした。15日はお誕生

会で、7月お誕生日の80歳の方は皆さんから「若いねー」「おめでとう」という言葉にとっても嬉しそうでした。昼は皆で手作りカレーを食べ、午後はスイカ割り。傷だらけのスイカも最後は全員のお腹の中に納まりました。現在は花笠つくりの真最中。ダンボールを利用しての花笠ですが色とりどりのお花が付いて、鈴が付いてとってもいいのがたくさんできました。只今皆で踊りを練習中、乞うご期待です。又、夏の風物詩の花火の貼り絵も楽しんでます。このほかにも畑では夏野菜がたくさん取られて毎日のおやつになっていますし、暑さを避けて散歩に出たり、あの遼君に影響されて日陰でのゴルフ、頭の体操、ゲーム、手品、パネルシアター、ドライブ、ボールや風船のゲーム等々、盛りだくさんに楽しんでます。これからも職員一同、明るく楽しいスーパーデイを目指して元気にがんばって行きます。よろしくお願ひします。(須藤)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん

関東地方もいよいよ夏本番です。みなさんは、いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざんでは、この暑い真夏を乗り切るために予防対策として水分補給を促し又、室内の温度も快適にすごせるよう温度調節にも気を配り、日々利用者様の健康管理に努めております。

そんな中、今月は室内レクリエーションに力を入れています。“壁面づくり”“ちぎり絵制作”“リハビリ体操”など取り入れています。一番好評だったのが新しく取り入れた音楽療法的なリズムに合わせて体を動かす“チェアエクササイズ”でした。体操をされている所を拝見していると、自然と体が反応し普段あまり体操されない利用者様もとても良い表情で汗をかきながら楽しそうに参加され、終わったときはこんな動きのある体操は初めてだったよと喜んでいただきました。

体操の狙いとして

①体を伸ばすあるいは動かすことにより筋力が衰えないようにすること。

②筋力をつくようにすること。

③体を動かすことにより爽快感を味わってもらうことです。

それには、体のどこの部分を動かしているということを感じて体操できればより効果があがります。今後も、多くのことを取り入れて利用者様に楽しんで頂けるよう日々努めていきたいと考えております。(小仲井)

それには、体のどこの部分を動かしているということを感じて体操できればより効果があがります。今後も、多くのことを取り入れて利用者様に楽しんで頂けるよう日々努めていきたいと考えております。(小仲井)



リハビリ体操で転倒防止



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん栗崎

暑さが日ごとに加わり、寝苦しい夜の続く毎日ですが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。“スーパーデイようざん栗崎”では、日頃より、水分摂取を心掛けておりますが、この時期は熱中症や脱水症状になりやすい為、尚一層の水分補給をして頂いております。

7月は、利用者様3名の『お誕生会』を行いました。事前にお一人ずつ好きな物を伺い、パフェ、クリームあんみつ、そうめん等を作り、お祝させて頂きました。皆様、とても喜んで下さいました。

利用者様が楽しみにしているドライブや散歩も、なかなか出かけられませんが、7月は前橋の“けやきウォーク”や歴史博物館内にある“わく

わく体験コーナー”で『切り絵コースター作り』に参加してきました。利用者様は苑に居る時よりも一層、とても良い表情をされていた。

さて、8月は“第2回納涼祭”があります。祭に向けて“お花作り”や“飾り物”などの製作を、利用者様にお手伝いして頂いております。特に“お花作り”には、男性利用者の方々も大いに参加頂き、たくさん出来上がってきました。職員も“納涼祭”に向けて頑張っております。ご家族様、そして日頃お世話になっている地域の皆様のお越しをお待ちしております！（堤）



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚



梅雨も明け、厳しい暑さが続いているが、スーパーデイようざん飯塚では、日々利用者様の体調管理を徹底し、“その人らしさ”(自由)を基本に各イベント、レクリエーションなどを通してケアに取り組ませて頂いています。

暑くなり水分摂取がより一層大切な時期ですが、水分摂取量の細かな計測を行い、脱水症状などの防止に努めています。体調管理に努めることにより、利用者様が元気に楽しく過ごして

頂き、ご家族の皆様に対しても介護負担軽減など貢献できればと思っています。

先日7月6日、7日に七夕の行事を行いました。当日はこちらで事前に用意

させて頂いた何着もの浴衣を利用者様に選んで頂き、着用して写真撮影を行いました。皆様、昔を懐かしみながら浴衣姿の一時を楽しまれていました。

また日々利用者様のケアをさせて頂く中で、ご家族様(介護者)のケアも重要であると感じ、少しでも何かお役に立てればという思いから7月18日に「家族会」を開催させて頂きました。お忙しい中、大変多くのご家族様、地域の方々に参加して頂き心より感謝申し上げます。私たちスタッフ一同は皆様との交流を通して頂きましたご意見、ご感想を“宝物”としてしっかり心に刻んでいきたいと思っています。

スーパーデイようざん飯塚は、今後も様々な取り組みを通じて、利用者様に対して“安全と自由”を、ご家族様に対して“安心と信頼”を感じて頂けるよう全力で努めさせて頂きたいと思っています。

(石原)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん並榎

♪ささの葉 さらさら
のきばに ゆれる
お星さま きらきら
きんぎん 砂子 ♪
七夕の行事は古くから行われています。



ケアサポートセンターようざん並榎では「七夕の日」に向けて利用者様と一緒に折り紙で色とりどりの紙の輪などたくさんの七夕飾りを作りました。短冊には思い思いの願い事を書いて頂き大きな笹竹に飾り付けをしました。

「良く出来たねー」「願いがかなうといいねー」皆様笑顔でキラキラととても嬉しそうでした。また、室内にはレクリエーションの時間に利用者様が丁寧に色塗りをして下さった、金魚が涼しげに泳ぎ、折り紙で制作した朝顔もきれいに咲いています。毎月、季節を感じていただきながらの塗

り絵や折り紙は、利用者様との会話を楽しみながら行っています。これから夏本番暑さが本格的になってまいります。暑さに負けない「元気いっぱい・笑顔いっぱい」のようざん並榎でありますように…と職員一同で願っています。(桜井)

利用者様作品コーナー



すばらしい作品が飾ってあります。皆さん見に来てください。

2009年 8月

日	月	火	水	木	金	土
(並)・・・上並榎 (飯)・・・飯塚 (栗)・・・栗崎 (貝)・・・貝沢						1
2	3	4 お誕生日外出 (飯) 理美容日(並・栗)	5	6	7 スイカ割り(飯)	8 スイートピー大 正琴(栗)
9	10	11 ざるうどん作り (飯) むつみ会(栗)	12 理美容日 (飯・貝)	13 おはぎづくり(飯) 南京玉すだれ(並) 理美容日(飯)	14 ギター演奏(並)	15
16	17	18 シャンソンショー(貝) ふれあいバラエティー (飯)	19 ギター演奏(栗) 理美容日(栗)	20 群馬の森博物館(飯) 獅子舞(並) 南京玉すだれ(栗)	21 さわやかハーモ ニカ(並)	22
23 納涼祭 (栗)	24 ふれあいバラエティー (貝) わらじの会(並)	25 エレクトーン演奏 (並) むつみ会(飯)	26	27	28 ギター演奏(貝)	29
30	31			イベントの追加や予定の変更されることがあります。最新の情報はホームページの “ようざんカレンダー”をご確認ください。		

居宅介護支援事業所ようざん～「認知症のばあちゃん」体験しました～



7月18日高関の公民館で、ようざんの家族会が行われ「認知症 物忘れ編」の寸劇が行われました。出演者は 認知症のおばあさん、その息子、息子の嫁の三人。ようざんの職員が三人に扮し、熱演しました。私はその「ばあちゃん」役！ご飯を食べさせてもらえない！ お金を取られた！と、なさそうでありそうな題材で、家族の対応の悪い例と、良い例の二部構成になっていて、認知症の対応を考えましようというテーマで行いました。

さほど長くもないセリフなのですが、年のせいかな？覚えるのに一苦労

でした。相談に向かう車の中で、本番さながら大きな声で練習していた。隣に並んだ車の運転手さんから、げげんそうな視線を投げかけられた事もありましたが、ものともせず練習して、無事本番を終えることができました。

ホッとしながら思った事は物忘れのばあちゃんになり切ってみて、「認知症とはこういうものだ」と思っていた事が、本当にそうなんだろうか？と思った事でした。傷を負った人の痛みは、同じ傷を負わないとその人の痛みが本当には分からない様に、物事も同じ状態に置かれずと本当に理解できないのではないかとも思いました。

現実寸劇のようにうまくいきませんが、少なくとも自分の立ち位置からの目線だけでなく、相手の位置に自分を置いて、その場の状況を見られる <こころ> の余裕を持ちたいと思いました。(品田)

ホームページのお知らせ

当施設の案内やレクリエーション活動の状況を定期的に更新しお知らせしております。また、施設のブログや施設長のブログも公開しておりますのでご覧下さい。ブログは携帯電話でもご覧頂けます。

ようざんホームページ

<http://youzan.jp> (PCのみ)

ケアサポートセンターようざん

検索

ホームページではようざん通信のバックナンバーをダウンロードできます。

ようざんブログ

<http://youzan.gunmablog.net/>

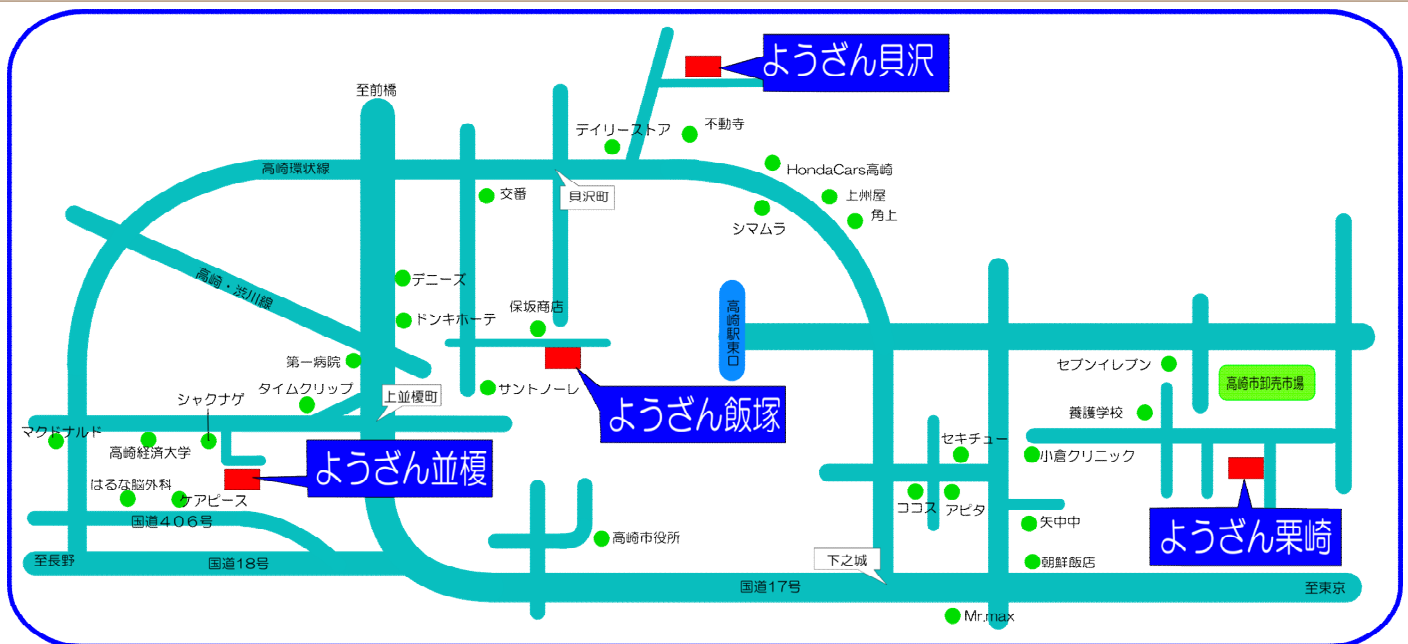
施設長ブログ

<http://youzan2.gunmablog.net/>



ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 電話 027(353)4393
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町1492-1 電話 027(386)5043
スーパーデイようざん貝沢	認知症対応型通所介護	



主権在客

(株) プランドウ